

こうさてん 第二十七号

発行 御宿新田区 広報委員会
代表 御宿新田区長 江原 靖

一年を振り返って



区長が務まるのか、不安な気持ちでのスタートでした。その思いが的中したか

のように、新田区以外の会合のなんと多いこと。周りの方々に助けていただきながらの日々でした。区内の仕事や書類の多さには閉口しました。特に、定例執行役員会の資料が多く、作成にかなりの時間を要しましたが、一会議、一時間を目標にまとめていきました。例年行事である河川清掃・防災訓練・カルチャー教室では、役員の皆様のご協力で、無事実施できました。その他の行事としては、当番区七月の地蔵尊祭典、一年ぶりの新田夏祭り、六年ぶりに開催した十月の体育行事（ボウリング大

区長 江原 靖（北一B組）

会）があり、宮世話人、実行委員や体育委員の方々、本当にお世話様でした。

そして、本年は、令和九年度のコミセン建設に向け、補助金申請『要望書』の提出の年でもありません。五月にコミセン建設の調整交付金申請手続きを行い、十月に無事受理されました。令和八年度には本設計・業者入札し、令和九年度の着工、年度末完成に向け、第一歩を踏み出すことができ、本年の役目を果たせたようで、ほっとしたところです。

最後になりますが、役員並びに区民の皆様のご協力・ご指導のおかげをもち、何とか区長の役を終えることができましたことを、心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

地域の憩いの場に

建立三百有余年の歴史ある神社の世話人を務めさせていただきました。

神社の例大祭では、区民の皆様のご協力の下、滞りなく行えたことに深く感謝申し上げます。

本年は子供神輿の経路を増やし、元気な声に祭りを盛り上げていただきました。式典の前には、参列者の皆様と共に、子ノ神社の歴史や神具の種類、玉串奉奠の作法等を学びました。七五三のご祈祷には、ミライエートからも希望者があり、「せっかく氏神様でござ祈禱ができるのなら」との嬉しい言葉もいただきました。新しい区民の方々も一緒に神社の祭事の準備や祭典に参列していただき、これからの神社運営には何よりのことと喜んでおります。

今年、神社の維持管理の課題であった鎮守の森の再生事業に区民の皆様の賛同を得て、着手することができました。多くの方から

子ノ神社当番世話人

湯川富雄（中一組）

奉納金もいただき、来年度の植樹祭に生かしたいと思っております。明るく生まれ変わる鎮守の森が、安全で皆様の憩いの場となるよう今後ともご理解とご協力をよろしくお願い致します。



子ノ神社 例大祭
令和7年11月23日



子ノ神社世話人

自主防災活動について

自主防災会長

湯川健司 (下組)

今年度において御宿新田区は、到来が予想されていた南海トラフ巨大地震、富士山の噴火や台風、大雨等の自然災害に見舞われることがありませんでした。

身近な災害では県内牧之原市での竜巻被害で、突然の暴風になすすべもなく建物、財産、人命が脅かされる恐怖を感じました。

災害に対する対応は、起きた後の対応の方が多くなります。

自主防災の活動は正に災害が起きてしまった時に備える防災訓練や食料、飲料水、用具の整備、机上訓練での学習等です。



自主防災会長あいさつ
— 地域防災訓練 (12月7日) —

消火訓練



可搬ポンプ
訓練

微力ながら区民の皆様の助けになれるよう活動してきました。

毎月の可搬ポンプ訓練、防災交流会、地域防災訓練への参加に感謝いたします。

一年間ありがとうございました。

二年間、
ありがとうございます

ゴミ減量推進協議委員

庄司敏美 (西二組)

区民の皆様には、日頃よりゴミの分別・回収等にご協力いただき、ありがとうございます。ゴミ減量推進協議委員の役も二年目となり、「ある程度は順調に進められる」と思っていたのですが、今年度は変更事項

もあり、対応に悩まされることもありました。

資源ごみにおいては、ミライ組の方にも他の組と合同で立合いに参加していただきました。次回からは、ミライ組単独での活動となります。また、分別の方法も一部変更になり、市から全戸へ機関紙が配布されました。担当からも、変更部分を表にし、再度回覧を回したものの、「知らないかった。回覧板で回してもらわないと」とお叱りの言葉もいただきました。しまいました。

自分自身も回覧板等には目を通す方ではないのですが、皆さんに周知することの難しさを痛感しました。

お役に立てなかつたと思います。二年間、無事に協議委員を務めることができました。お世話になった役員の方々、区民の皆様感謝いたします。



夏の河川清掃 (8月17日)

一年を振り返り思う

街づくり・道路担当協議委員

味村研二 (北五組)

御宿新田区協議委員として、一年どうにか、過ごすことができました。協議について何も解らなかつた私が、何とかやってこられたのも他の執行役員の方々はじめ、区民の皆様の御協力のおかげと、感謝しております。大変ありがとうございました。

「街づくり、道路の安全」それから今後老朽化していく様々の物件など、対策が必要な御宿新田区の抱える問題は数多くあります。区の発展と元気に遊ぶ子供たちの将来のため、少しでも役立つように皆様の御協力を得て、令和八年もやっというと思います。そのためには新田区民としての思いやりと賢さが何より大切だと思います。

最後に区民の皆様への益々の発展と御健康をお祈り申し上げ、終わりといたします。



会計の業務

会計

齊藤 慎 (中三組)

令和七年度の会計を締めさせていただきますました。三月の引継ぎでは、通帳四冊、パソコン、プリンター、その他の備品や過去の資料が入ったクリアボックス二箱など、多くの物を受け取りました。執行役員の中で一番最後まで引継ぎを行ったことを覚えていきます。

引継ぎ後すぐに会計業務が始まり、区費・事業費・助成金・総務費・慶弔費など、さまざまな区分に分けて集金や支払いを行いました。特に区費の集金では金額が多く、費用ごとに分けるのに時間を要しました。

至らない点もありましたが、区長をはじめ執行役員・組長の皆様にご協力いただきながら会計業務を進められることができました。ご協力ありがとうございました。



骨密度測定



カルチャー教室参加者のようす

今年度を振り返って

カルチャー担当協議委員

滝井敏治 (上一組)

コロナの影響が残る中、令和七年度カルチャー教室担当としての活動がスタートしました。

今年度は、裾野市健康推進課の協力の下、健康講座を開催し、参加者全員が骨密度測定や「お塩のとり方チェック票」を用い、自分の体について考えました。これからは三食のおかずの種類と量を見直し、骨粗しょう症にならないように、フレイル・サイクルを考え、生活を見直していきます。参加者全員でチャレンジし、良い学習の場となりました。

参加いただきました区民の皆様にご感謝申し上げます。来年度は、今年度以上に活動が活発にできることを切に願います。



健康講座・カルチャー教室 (7月26日)

一年を振り返って

防犯灯担当協議委員

柏木 馨 (中二組)

区民の皆様には、日頃よりご協力をいただきまして、ありがとうございます。今まで役員経験など、まったく無く協議委員を務めさせていただくことになった時には、不安しか無かったことを覚えていきます。しかし、活動を通じて他の委員の方々のご指導により、何とか一年を乗り切ることができました。防犯灯担当として点灯していただくとご連絡をいただき、市役所にすぐに要望しても、点灯するまでに、かなりの日数が、かかってしまいました。区民の皆様には大変ご不便をおかけしてしまい、この場をお借りしてお詫び申し上げます。この一年間の経験を次年度に生かしていけるよう、努力をさせていただきますので、引き続き皆様のご協力を、よろしくお願い致します。

一年間を振り返って

体育委員長

藤原 清 (北二組)

令和七年度の体育委員長を務めさせていただきますました。区民の皆様の体育行事へのご理解、ご協力に感謝申し上げます。また、各組体育委員の皆様には、すべての行事において、練習並びに大会当日の支援に感謝申し上げます。おかげさまで、六年ぶりの御宿新田体育行事として、ボウリング大会を実施することができました。父親ソフトボール、市民ソフトボール大会、混合バレーボール大会にご参加いただいた皆様、また、応援していただいた区民の方々に感謝申し上げます。

最後に、来年度も、地域の親睦を深めるための体育行事へのご参加をお願いいたします。



ボウリング大会 (10月12日)



混合バレーボール大会 (11月2日)

第四十四回 御宿新田夏祭り

御宿新田夏祭り実行委員長

松澤 猛(北五組)

猛暑、猛暑と連日ニュースを騒がせた今年の夏、実に七年ぶりの八月開催を果たした夏祭りに、多くの区民の皆様は足をお運びいただき、誠にありがとうございました。やはり夏開催は暑い!!けれども祭りは夏が熱い!!そんな一日になったのではないかと思います。今回は催し自体は例年通りとなりましたが、一部内容を向上させる取り組みを行いました。その内の一つが焼物革命です。御殿場の小沢農園さんにご協力いただき、とても美味しく映える焼物を提供していただきました。この他にも細かい点を向上させ、多くの皆様にも楽しんでもらえた催しになったと自負しております。最後に来年は節目の四十五回、今年以上に楽しんでいただけますよう、実行委員一同頑張ります。また来年!!



御宿神田夏祭り(8月15日)

地域に響くこども神輿の声

青少年健全育成委員

宮園貴美枝(中一組)

気持ちの良い秋晴れの中、今年も御宿新田こども神輿を開催することができました。二十名の子ども会員が、御宿新田に響き渡る明るく元気な声を出しながら、出会う地域の方と挨拶を交わしました。笑顔で声を掛けてくださる地域の方との交流を通して、温かく心地良い体験をすることができたと感じます。

地域に元気を届ける担い手である子ども達が、今後も健全で自分らしくいられるように、地域の中で育つ喜びを感じ成長していくことを願っています。一年間ありがとうございました。



子ノ神社 例大祭
子ども神輿
令和7年11月23日



一年間を振り返り

子供会会長

加藤雅人(西二組)

本年度は会員数も減り、一年生から六年生まで計二十五名でスタートしました。猛暑の中、七月のラジオ体操では、六年生を中心に、前に立ってラジオ体操を行いました。

十一月の子供神輿では、子供たちが元気に神輿を担ぎました。多くの区民の方とも交流できました。十二月の、クリスマス会では、切り絵作家の水口ちはるさんをお招きしました。子供だけでなく、大人も夢中になって楽しいひと時を過ごすことができました。

子供会の人数も少なくなりましたが、区民の皆様を支えられながら、今後も活動していきます。ご協力いただき、ありがとうございました。



クリスマス会(12月13日)

感謝そしてお疲れ様でした

三月退任の執行役員の皆様

- 江原 靖様 区長
- 斉藤 慎様 会計
- 庄司 敏美様 協議委員
- 滝井 敏治様 協議委員
- 照井久美子様 協議委員
- 鈴木 恒行様 コミセン事務局長
- 湯川 健司様 自主防災会長
- 藤原 清様 体育委員長
- 草 克三様 相談役

編集後記

「交差点」それは、道と道とが交差するところ。新田タイムス「こうさてん」に込められた思いとは、文字通りの意味を超え、人と人とが交わる場、多様な考えが交流する場所という、もっと温かく、もっと豊かな願いが込められているのだと、今回、初めて編集に携わることで、その思いを強くしたところです。

河川清掃や防災訓練では、地域のためにと、額に汗して活動される姿に出会いました。復活した夏祭りは、数々の催しを前に、笑顔があふれ、地域の絆や輪を実感する場となりました。

原稿をお寄せいただいた方々、今、「こうさてん」を手に入れている方々に心から感謝申し上げます。

照井久美子(北二組)